

火災



火災は空気が乾燥する季節に発生しやすくなります。万が一ホテルなどの中高層建物から火災が発生した場合、甚大な被害につながる恐れがあり、日頃からの備えが極めて重要です。そこで消防本部と消防団が一体となり、災害対応の向上と連携の強化を目指して、防災週間特別消防訓練を行っています。

防災週間特別消防訓練

令和7年8月29日

於：湯の山温泉 グリーンホテル

火 災

令和7年中は8件の火災が発生し、これら全火災での損害額は21,450千円でした。

火災件数は前年に比べて3件減少しています。建物火災については昨年の0件から3件に増加、林野火災の発生はありませんでした。

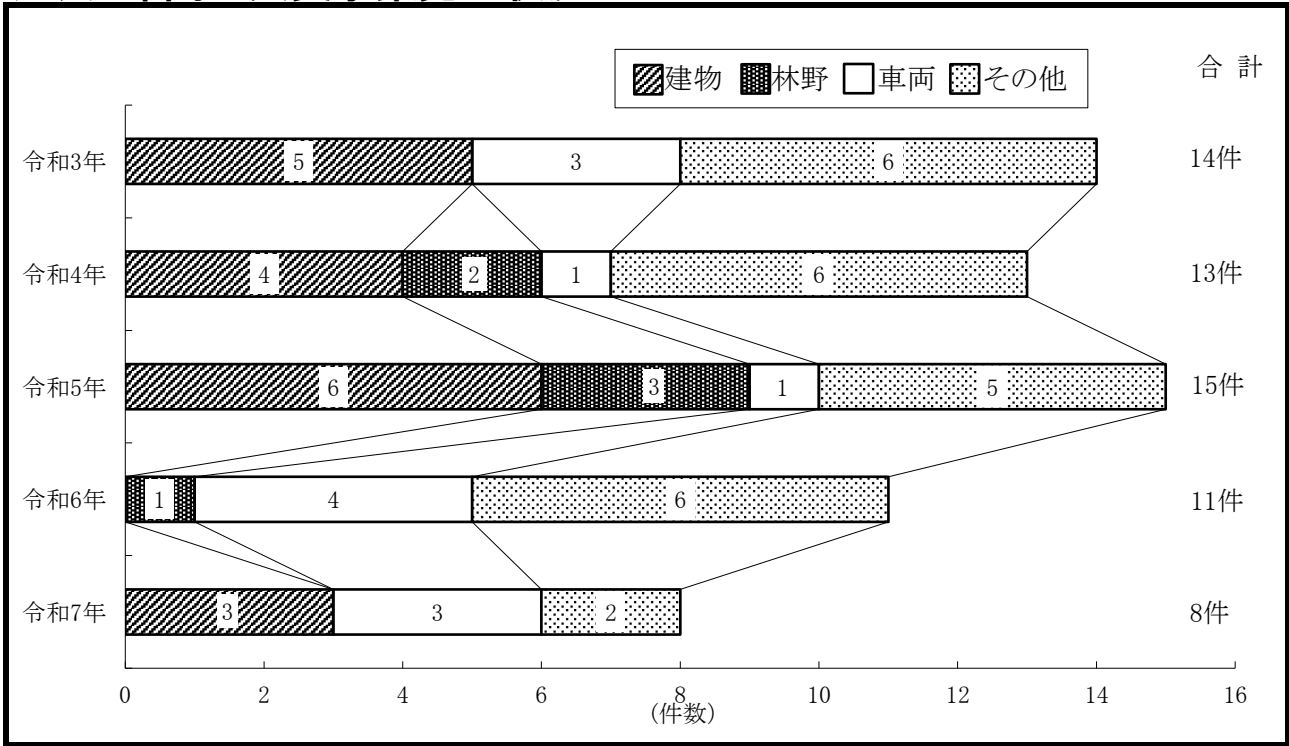
火災事案発生状況

区 分 \ 年 別		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
全 国	火 災 件 数	35,222	36,314	38,672	37,141	
	出 火 率	2.8	2.9	3.1	3.0	
	1件当り損害額(千円)	2,959	2,802	2,436	2,689	
三重県	火 災 件 数	621	617	690	659	
	出 火 率	3.5	3.5	3.9	3.7	
	1件当り損害額(千円)	2,214	2,740	1,985	1,985	
菰野町	火 災 件 数	14	13	15	11	8
	出 火 率	3.4	3.2	3.6	2.7	2.0
	1件当り損害額(千円)	566	1,576	499	141	2,681

※出火率＝人口1万人あたりの出火件数

菰野町人口 40,468人(令和7年12月31日現在)

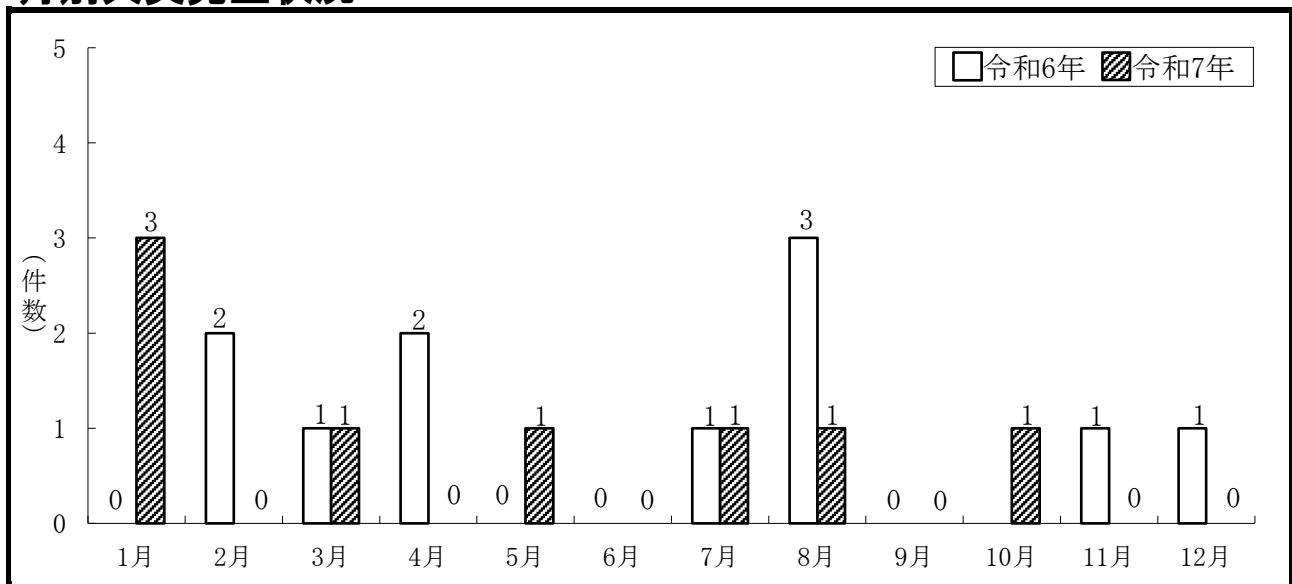
過去5年間の火災事案発生状況



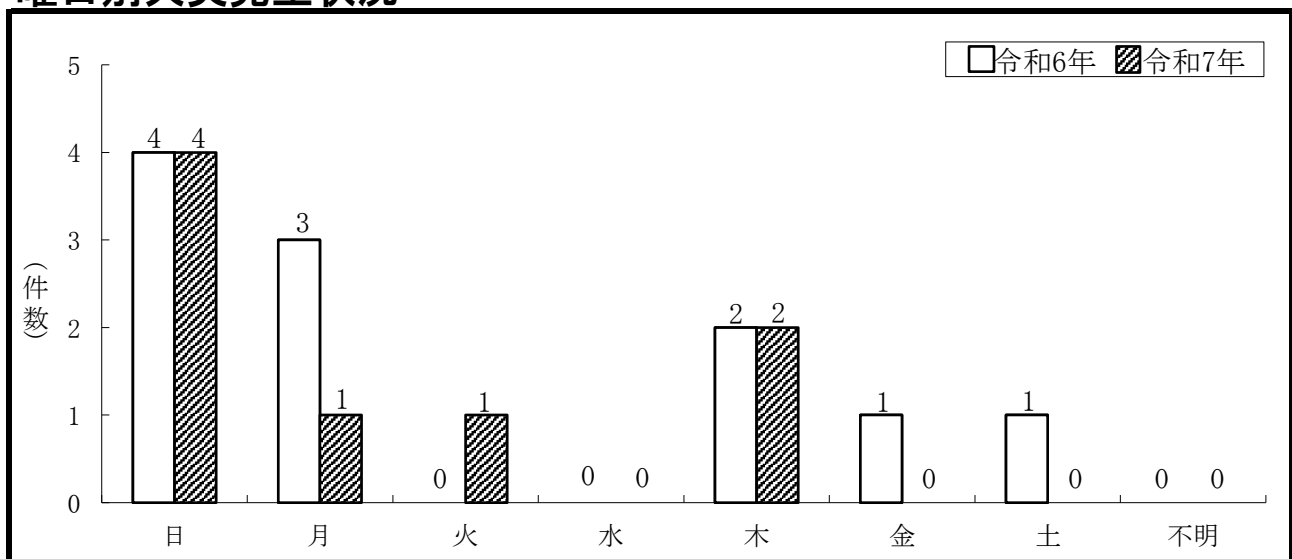
地区別火災発生状況

区分 地区	火災 件数	火災種別				建物 焼損面積 (㎡)	林野 焼損面積 (a)	焼損棟数					り災世帯数	損害額 (千円)	死傷者	
		建物火災	林野火災	車両火災	その他火災			全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計			死者	負傷者
菰野	2	2				358		1	1			2	1	7,906		
鵜川原	1			1										16		1
竹永	2	1			1	58		1				1	1	13,262		
朝上	2			1	1									16		1
千種	1			1										250		
合計	8	3		3	2	416		2	1			3	2	21,450		2

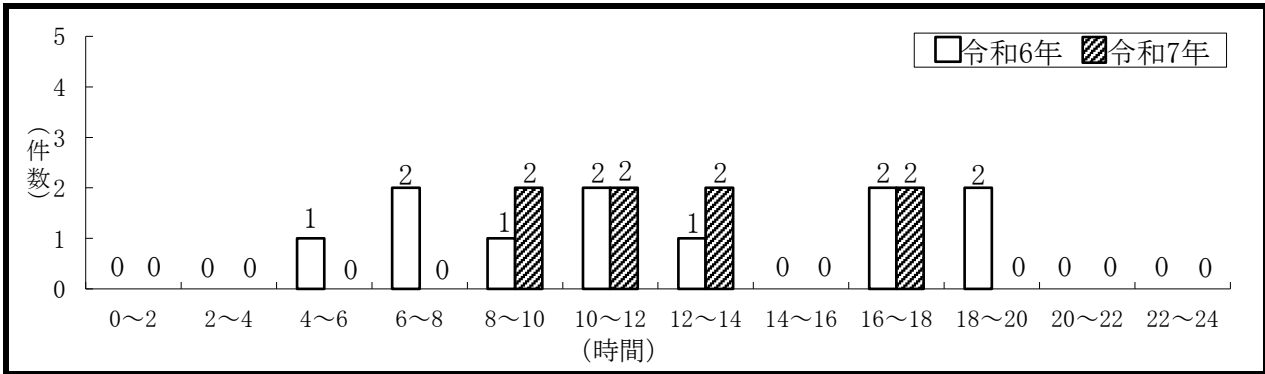
月別火災発生状況



曜日別火災発生状況



時間別火災発生状況



火災出動状況

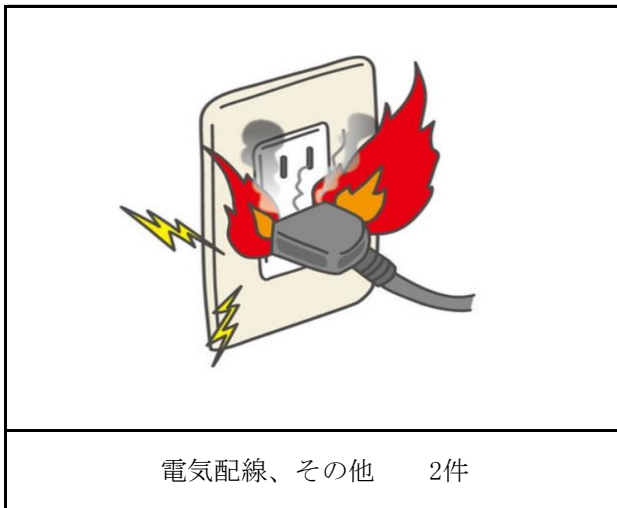
種別 区分	火 災					非 火 災				管外
	建 物	林 野	車 両	その他	計	警 戒	誤 報 誤 認 虚 報	その他	計	
署単独出動			1		1	78	2		80	1
第 1 出 動	3		1	2	6					
第 2 出 動										
第 3 出 動										
事 後 聞 知			1		1					
合 計	3		3	2	8	78	2		80	1

火災出動区分詳細

火災種別	出動区分	消防本部、消防署出動車両	消防団出動車両
建物 航空機 危険物施設	第1出動	タンク車 ポンプ車 指揮車 3車両	地元分団 近隣分団 本部分団 4～5車両
	第2出動	タンク車 ポンプ車 指揮車 3車両	全分団11車両
林野	第1出動	タンク車 ポンプ車 水槽車 指揮車 4車両	地元分団 近隣分団 本部分団 4～5車両
	第2出動	タンク車 ポンプ車 水槽車 指揮車 4車両	全分団11車両
車両 特殊車両 危険物車両	第1出動	タンク車 ポンプ車 水槽車 指揮車 4車両	地元分団 本部分団 2～3車両
	第2出動	タンク車 ポンプ車 水槽車 指揮車 4車両	地元分団 近隣分団 本部分団 4～5車両
	第3出動	タンク車 ポンプ車 水槽車 指揮車 4車両	全分団11車両
枯草 その他	第1出動	タンク車 ポンプ車 指揮車 3車両	地元分団 本部分団 2～3車両
	第2出動	タンク車 ポンプ車 指揮車 3車両	地元分団 近隣分団 本部分団 4～5車両
	第3出動	タンク車 ポンプ車 指揮車 3車両	全分団11車両
中高層	第1出動	タンク車 ポンプ車 はしご車 指揮車 4車両	地元分団 近隣分団 本部分団 4～5車両
	第2出動	タンク車 ポンプ車 はしご車 指揮車 4車両	全分団11車両
トンネル (高速道路)	第1出動	タンク車 ポンプ車 水槽車 救助工作車 指揮車 5車両	
	第2出動	タンク車 ポンプ車 水槽車 救助工作車 指揮車 5車両	
事後聞知		タンク車 指揮車 1～2車両	

※高速道路内の火災は原則として消防団は出動しない。

絵で見る火災原因（8件）



全国の主な出火原因(上位10位)

令和6年中

順位	出火原因（割合）	順位	出火原因（割合）
1	たばこ（8.2%）	6	火入れ（4.9%）
2	たき火（7.5%）	7	電灯電話等の配線（4.6%）
3	こんろ（7.3%）	8	配線器具（4.4%）
4	電気機器（6.9%）	9	放火の疑い（4.1%）
5	放火（6.4%）	10	ストーブ（2.7%）

令和7年版消防白書